

敦賀西小学校だより 「かがやき」

令和7年10月10日発行

敦賀市立敦賀西小学校

【連絡先】 Tel0770-22-0538 FAX 0770-22-0530 【mail】 nishi@edu.ton21.ne.jp

【所在地】 〒914-0064 福井県敦賀市結城町 8-6

【HP】 <http://edu.ton21.ne.jp/nishi/>



全国学力・学習状況調査の結果について

4月に、6年生が「全国学力・学習状況調査」に取り組みました。その結果と分析から見てきた敦賀西小学校の児童の特徴についてお知らせします。これらをもとに、仲間と協働し、ともに向上できる学校を目指して、授業や教育活動のさらなる充実や改善に取り組んでいきます。

1. 学習状況調査「質問紙」の結果から

【「良好」と見られること】

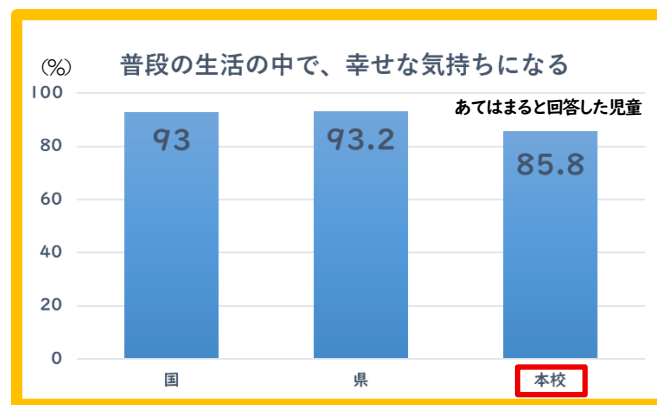
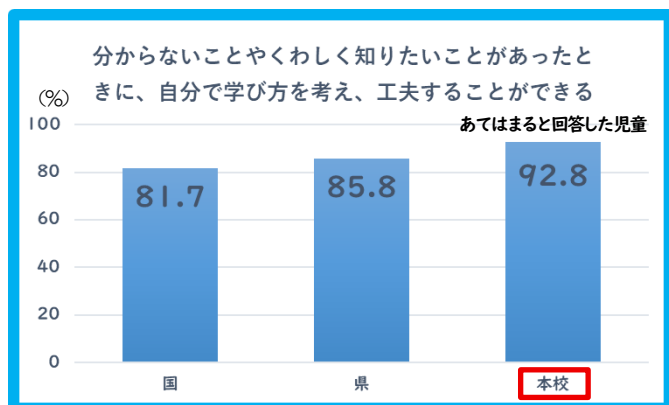
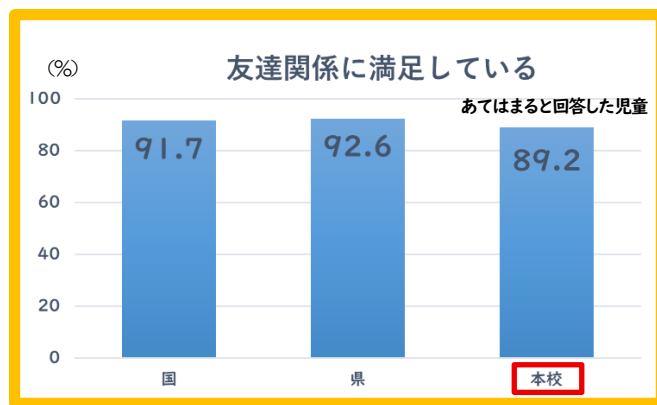
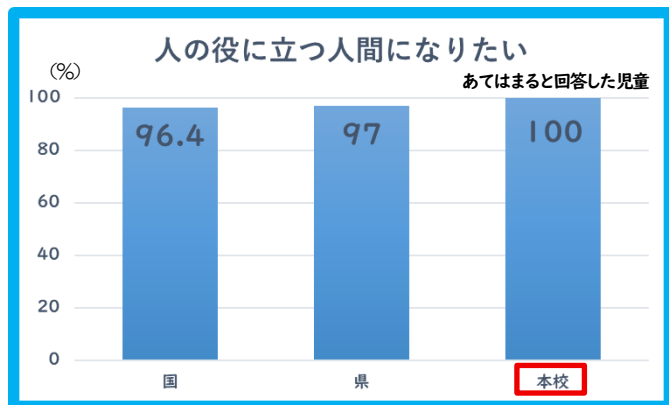
- ◎人の役に立つ人間になりたいと思っている。
- ◎人が困っているときに、進んで助けることができる。
- ◎分からないことや詳しく調べたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている。
- ◎総合的な学習の時間で、課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習に取り組んでいる。

【「課題」と見られること】

- △友達関係に満足している。
- △普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある。

【対策】

- 友達との関係性や上手な付き合い方について悩む児童が少なくない。にこにこタイムでソーシャルスキルトレーニングを行う。また、定期的に教育相談を行い、児童の心に寄り添った支援・助言を行っていく。



2. 「教科に関する調査」の結果から

【国語について】

【「良好」と見られること】

◎書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができる。



◎話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。

【「課題」と見られること】

△目的に応じて、文章と図表などを結びつけるなどして、必要な情報を見つけることができる。



【対策】

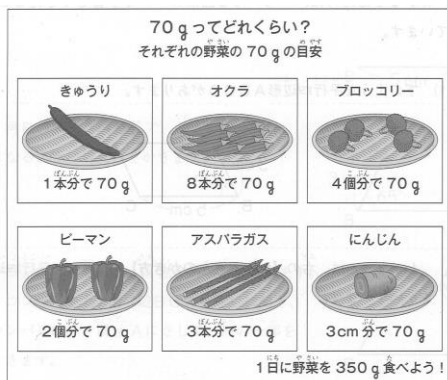
→複数の資料を関連づけて読む学習活動を増やしていく。それぞれの資料にある語句や情報を丸や四角で囲んだり、線で結んだりするなどして、どの部分と結びつくのかを明らかにしながら、必要な情報を整理する力を伸ばしていく。

【算数について】

【「良好」と見られること】

◎資料から、必要な情報を選び、数量の関係を式に表し、計算することができる。

ピーマン1個とブロッコリー4個を食べたとき、何gの野菜を食べたと考えることができるか求める式を書きましょう。また、答えも書きましょう。



◎伴って変わる二つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだすことができる。

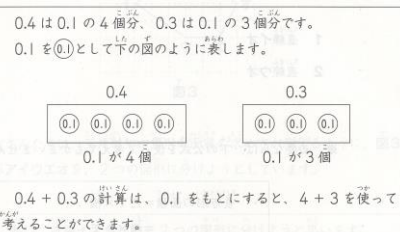
新品のハンドソープには、ハンドソープの液体が240ml入っています。新品のハンドソープがからになるまでに何プッシュすることができるのかを知るためには、240mlの他に何か分かればよいのか。
(条件を選ぶ、選択問題)



【「課題」と見られること】

△小数の加法について、数の相対的な大きさを用いて、共通する単位をとらえることができる。

ひろとさんは、 $0.4+0.3$ についてまとめています。



$0.4+0.3$ は、0.1をもとにする数にすると、整数のたし算を使って計算することができます。
次に、 $0.4+0.05$ について同じようにまとめます。

0.4は②の40個分、0.05は②の5個分です。
 $0.4+0.05$ の計算は、②をもとにすると、 $40+5$ を使って考えることができます。

下の②には全て同じ数が入ります。
②に入る数を書きましょう。



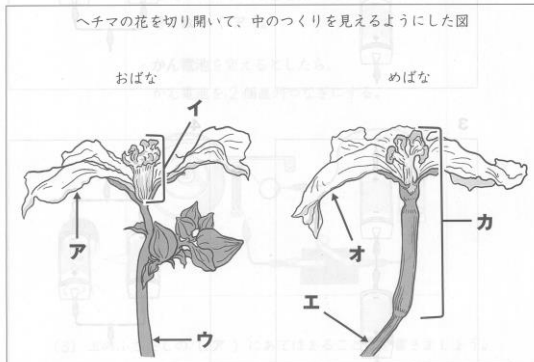
【対策】

→・小数のたし算について、数の表し方の仕組みや数を構成する単位に注目して、○のいくつ分という見方ができるよう、既習事項と関連づけながら考える場を大切にしていく。
・小数に限らず、整数や分数の学習においてもブロックなどの具体物を操作したり、数直線上に表したりするなどの学習の充実を図る。

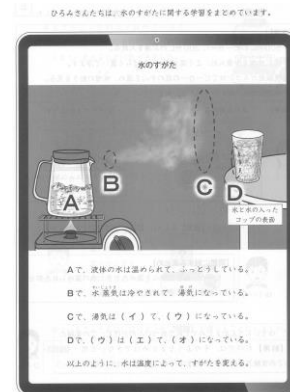
【理科について】

【「良好」と見られること】

◎ヘチマの花のつくりや受粉についての知識が身についている。

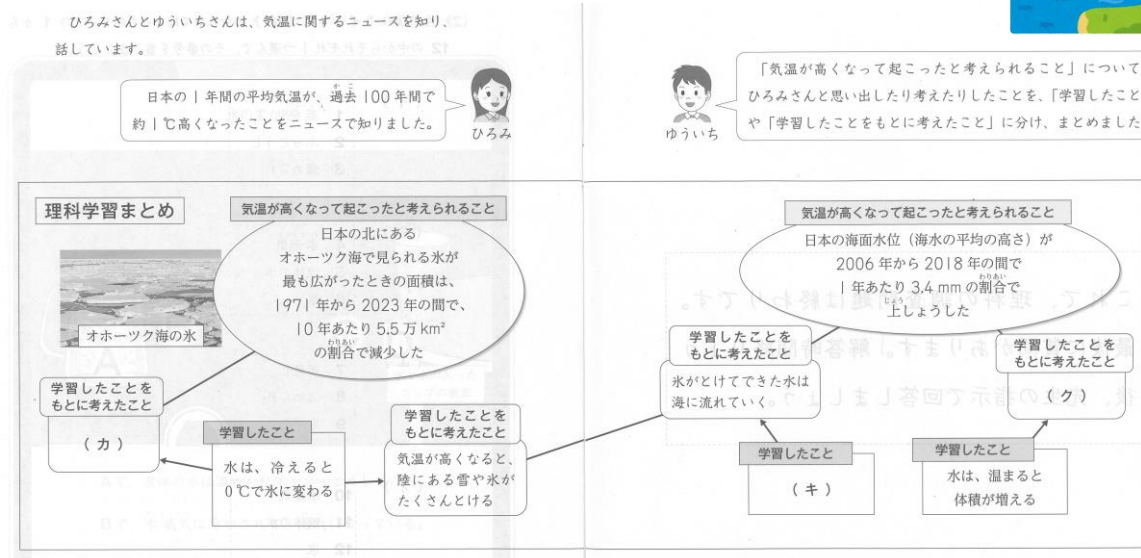


◎水の蒸発について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に、概念的に理解している。



【「課題」と見られること】

△水が氷に変わる温度を根拠に、オホーツク海の氷の面積が減少した理由を予想し、文章で表現することができる。



【対策】

→理科で学習したことを児童の日常生活体験と関連づけて考える機会を充実させる。また、習得した知識を他の学習や生活に生かし、根拠のある予想や仮説を立てる機会を多く設定する。

令和7年度 全国学力・学習状況調査問題【国語・算数・理科】（国立教育政策研究所）を加工して作成

令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた授業改善のポイント（福井県教育委員会）を編集して作成

学校教育目標「心やさしく たくましく 自ら求めはげむ子の育成」の実現に向けて、今まで以上にご家庭・地域の方々との連携を大切にしながら、「全ての子どもが笑顔で過ごせる学校」「自ら学び楽しく学び合える学校」を目指します。